

an·nabe

Vol.3

社福だより

an·nabe (アンナベ) Vol.3

平成 29 年 4 月

社会福祉法人 あんず 鍋島

佐賀県佐賀市神園三丁目 1 8 番 4 5 号

☎ 0952-31-1441

あんず鍋島に

ビオトープガーデンを作ろう！

事業所紹介 第二弾 !! ケアセンターANZU (あんず)

職員紹介

お仕事紹介 ~ANZUってどんなことをするの?~

連載記事

職員おすすめ！簡単レシピ



あんず鍋島に

ビオトープ ガーデン を作ろう！



現在、学校や企業、自治体でも様々な取組みがされています。身近な例で言えば、佐賀市の「トンボ王国」や、地域で取り組まれている「ホテルの保存活動」もビオトープの一つと言えます。

ご家庭で言えば、庭の樹木になる果実や草花を消毒せずに鳥や虫たちに少し分けてあげたり、家の軒下のツバメの巣を見守ってあげたり、そのような小さなビオトープと言えるでしょう。

ビオトープは、珍しい植物など、元々、この地域にいなかったものを持ってきて育てるものではありません。その地域に昔からいた鳥、虫、植物があつて、自然にそれらの生物が循環していくことが重要です。

昔ながらの里山や、雑木林の風景をイメージしていただくとわかりやすいかもしれません。

鳥が食べる虫がいて、鳥や虫が食べる植物が生えていて、訪れた鳥がフンをして植物の種を運んでくれる・・・その様に自然と循環していく自然環境づくりが大切です。

私たち「あんず鍋島」にもそのような空間を作ることができればと模索中です。現在、兄弟法人の「杏仁会」所属の「神野病院」敷地内において、その取り組みの第一歩が始まりました。『佐賀昆虫同好会』の会員の方や、ご近所の方、石丸理事長の同級生で、福岡の昆虫同好会の会員の方など、大勢の方々にご協力いただきながら、いろんな種類の蝶々が訪れて休息、産卵できる植物を植えたり、蜜を吸いに来れるような花を植えたりと悪戦苦闘しながら取組んでいます。

近い未来、花が咲き、蝶が飛び、それを地域の皆さんが散歩がてらに、また子供たちが草花や虫たちを観察をしに立ち寄ってくださるそんな空間を目指して頑張っています。

皆さんもぜひ、昔遊んだ雑木林や里山の光景を思い浮かべながら、私達と一緒に、「ビオトープガーデン」づくりに参加してみませんか？

皆さんの参加をお待ちしています！



「身近に自然を呼ぶ方法」

ビオトープって何？

ビオトープ (biotope, biotop) はドイツで生まれた言葉で、『バイオ』は「生命」、「トープ」は TOPE, TOP=場所をあらわすラテン語、この二つの言葉を組み合わせた造語が『ビオトープ』です。意味は『野生生物のための生息空間』。

日本でも、失われた生息地を生物たちに取り戻すための自然保護活動の一つとして導入され、十年くらい前から身近な自然の復元が盛んに行われるようになってきました。

主に都市部での活動が盛んなのは、いうまでもなく、最近では、生物群集の生息場所の確保を意図して造られた公園や緑地なども、ビオトープと呼ぶことが多くなっています。

(<http://biotopgarden.jp/>より引用)

耳にはしても、実際、よくわからないのがビオトープです。生態学など、学問的に言えばもっと、いろいろな定義があるかとは思いますが、難しくは考えず、私たちの住むこの町でできる身近なところから、考えても良いのではないのでしょうか。

こんにちは！ ケアセンター ANZU です！



管理者：盛永 素子

花見 & 宴会で盛り上がっている
ANZUの皆さんに聞きました！
『春といえば？』



ケアセンターANZUには
訪問介護事業と居宅介護支援事業があります。

訪問介護は利用者の自宅に伺い、家事や入浴の
お手伝いをしています。

又、居宅介護支援は介護保険を
ご利用の方々の、それぞれの希望・要望を
取り入れたケアプランをたてる事業所です。

ケアセンターANZUでは「その人らしい生活」を
支援し、安心できる生活を応援します！



食欲の春です！
私にとっては！
松石 友紀

別れ・出発・出会い
ですかね～。
私は傍観者です (^^)
大城 恵美子

花粉症！でも今年は
ヨーグルトを食べてちょっと
いい感じです (^^)
古館 みゆき

狂犬病の予防接種！
愛犬2匹を連れて
行かなくっちゃ！
石井 三千代

寒さ少し和らぎ、
庭先の花木の成長を
見ることが楽しみです♪
末次 勇子



地域包括ケア



職員おすすめ！簡単レシピ

にじいろ尾方さん 推薦

～ふわっふわフレンチトースト～

あんず鍋島 “イクメン” 代表！

No.2



休日の朝は子供にせがまれてフレンチトーストを作るのが休日の私の仕事です。

トーストの上に製菓用のパウダーシュガーを振りかけると、見た目もきれいで子供たちも大喜びです。

このレシピの裏技は『電子レンジ』！

フレンチトーストは卵液を時間をかけてしっかりトーストに浸すことがおいしさのコツですが、電子レンジがトーストと卵液のなじむスピードを速めてくれます。忙しい朝にもジャンジャン作れますよ～。

子供向けにちょっと甘くしていますが、お好みで砂糖を入れない本格的なお食事トーストにしたり、パウダーシュガーの代わりにメープルシロップやはちみつなどをかけると風味が変わって違ったおいしさが味わえます。手が込んでいるように見えて、実は簡単。休日の嫁さん孝行に！！男性諸氏、是非お試しあれ！

1. 卵液を作る。牛乳、卵、砂糖をボウルに入れ混ぜたあと、2つに分ける。



卵⇒砂糖⇒牛乳の順に混ぜると混ぜやすいです。

砂糖・牛乳は2,3回に分けて投入します。

2. 電子レンジ対応の容器に卵液を入れ、食パンを入れる。



ポイント：食パンは片面にのみ浸します。この時は裏返しません！

3. 電子レンジ（500W）で30秒加熱後、裏返してもう一度30秒加熱。



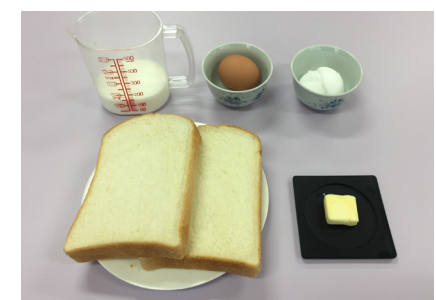
←ここがポイント!!
両面を加熱した後に卵液が減ってます！
まだたくさん残ってる場合は10秒ずつ再加熱しましょう！

華やかなフライ返し！

4. 熱したフライパンにバターをいれ、弱火～中火で軽く焦げ目がつく程度に焼き、裏返して蓋をして弱火で再び焼く。



完成！



～材料（食パン2枚分）～

- 食パン 2枚
(6枚切または5枚切)
- 牛乳 150cc
- 卵 1個
- 砂糖 大さじ3
- バター 10g
(2回に分けて焼く場合は20g)
- パウダーシュガー 適宜
(お好みでメープルシロップなど)

早く食べた～い！



準備中・・・

こらこらまだダメですよ～



おいしい～あわせ～♪

部屋中がバターの香りでいっぱい！

大試食会！



作ってみました！

フランスパンで作りました。はちみつをかけて、果物添えてカフェの朝食風に！フレンチトーストは準備に時間がかかるのでたまにしか作ってませんでしたが、電子レンジの裏技で、我が家の朝の定番メニューになりそうです！（坂本）

ごちそうさまでした～！お腹いっぱい！



【訪問介護事業】

ケアセンターANZUってどんなことをするの？



【居宅介護支援事業】

2,3 日家を留守にしたいけど、高齢の親を一人にはできない・・・

ショートステイのご案内をします。

リハビリをして足や腰を強くしたい・・・

訪問リハビリや通所リハビリのご案内をします。

歩く時にふらつくので車いすや杖を借りたい・・・

福祉用具のレンタル・購入のご案内をします。

介護保険の申請や、様々なご要望に応じた介護サービスのご案内をいたします。
お気軽にご相談ください。



社会福祉法人あんず鍋島

ご支援のお願い

社会福祉法人あんず鍋島は、地域に根差した活動をめざして誕生いたしました。地域密着型の福祉活動の展開を目標として地域の方々への在宅～地域福祉支援（もやい、よりあい、よいあい）、在宅精神障がい者の方、同じく少年～青壮年障がい者の方への地域支援、就労支援事業等々、活動すべてが地域づくりへとつながる健康力（地域力）となるよう連携・支援の中心になりたいと願っています。

医療・介護を通じた『地域創生（まちづくり）』をこの活動のもう一つの目標として活動いたします。共に生き、共に暮らせる豊かな社会を目指すため、地域の皆様のご理解を願っております。当法人の趣旨にご賛同いただけます方にはぜひご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

おいくらからでも、皆様のお気持ちをご支援ください。

ご支援いただける方はお手数ではございますが、

下記の法人事務局までご連絡ください。

ご入金方法など、担当より改めてご説明させていただきます。



社会福祉法人 あんず鍋島 管理課

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園 3-18-45 神野病院内

☎ 0952-31-1441 Fax 0952-32-3469



黒子のしとこと（編集後記）

皆様こんにちは！朝夕はまだまだ少し肌寒いですが、日中は陽ざしも暖かで外は花も緑も活き活きとしています。

「an・nabe vol.3」はいかがでしたか？今回はケアセンターANZUの紹介と「春と言えば？」のお題でANZUの皆さんに答えてもらいました。皆さんは何を思い浮かべますか？

黒子は「春眠暁を覚えず」。ぐうたらな黒子はこんなにもいい陽気の中に縁側でうとうとお昼寝出来たらどんなにか幸せだろうと思います。

特集記事は「ビオトープ」のご紹介をしましたが、本格的なものじゃなくても小さな「ビオトープ」をこの春の陽気の中、散歩しながら探してみてください。意外な発見があるかもしれません。

この活動を通して、沢山の皆様にお手伝いいただきました。人の輪が広がっていくごとに、植えられた花木が増えています。天気がいい日は、小さな花々にモンキチョウがひらひらと舞っています。この、「あんず鍋島ビオトープ計画」にもっとたくさんの人が関わってくださったら素敵だなと思っています。ぜひぜひ、内外問わず皆様のご参加をお待ちしております！最後に、今回の紙面中どこかに石丸理事長が潜んでいます！

皆さん、「an・nabe」を穴が空くほどじっくり見て理事長を見つけてください！ちなみに、見つけてもなにもプレゼントとかはありません。今号も、最後までご覧いただきありがとうございます。また7月にお会いしましょう！

次回は、『多機能型事業所WAN』を紹介！発行は平成29年7月予定です！

